

【試合結果】6/14 オープン戦：投打が噛み合い7-4で勝利！「考える野球」が着実に浸透中！

2026年6月14日(日)、オープン戦(第1試合)が行われました。

当クラブが掲げる指導方針「考える野球(Thinking Baseball)」と「実戦を通じた選手育成」の成果が随所に見られた、見応えのある一戦となりましたので、その内容をご報告いたします！

📄 試合結果(6月14日 オープン戦 第1試合)

- 神戸ポニー 7 — 4 相手チーム(勝利！)

兵庫神戸	0	0	4	1	2	0	0		7
	2	0	0	0	1	0	1		4

📈 部門別ハイライト&成果

当クラブでは、独自の『選手成長ステップチェックシート』を用いて、選手の積極性や状況判断力を定量的に評価しています。今試合でも、数字に裏付けられた素晴らしいプレーがたくさん飛び出しました！

🎯 攻撃部門：積極性とチームバッティングの徹底

チーム合計7得点を挙げた攻撃陣。特に「狙い球を絞った初球からのフルスイング」と「次の塁を狙う意識」が光りました。

- 積極的なスイング：K.T選手、R.S選手がそれぞれ3回の初球フルスイングを見せ、チームを鼓舞！T.H選手、K.M選手、T.S選手、K.I選手も狙い澄ましたスイングを遂行しました。
- 強力打線と勝負強さ：K.T選手が5塁打分の活躍で打線を牽引。K.I選手が勝負強さを発揮して2打点を叩き出したほか、K.T選手、S.H選手、R.S選手もきっちりと打点を挙げました。
- 足と頭を使った攻撃：K.T選手が2盗塁を含む驚異の積極走塁を見せ、T.H選手も果敢な走塁を披露。また、K.M選手、T.H選手、T.S選手は、チームのために確実な「進塁打」を放ち、作戦をきっちり履行しました。

🛡️ 守備・規律部門：高い集中力とチームワーク

大差がついても緩むことなく、状況判断を徹底した引き締まったディフェンスが勝利を呼び込みました。

- 優れた状況判断：S.H選手(4回分)、K.T選手(3回分)、T.H選手が、常にアウトカウントや戦況を把握した的確なプレーを見せました。
- ピンチを救う貢献：T.H選手が失点を防ぐビッグプレーを披露！また、K.M選手はグラウンド内で「仲間のプレーに対する称賛・鼓舞」を絶やさず、チームの雰囲気最高に盛り上げました。

- 規律の徹底：全力疾走の怠慢や、サイン見落としなどのボーンヘッドはチーム全体で「ゼロ」を維持！ 凡事徹底の意識が非常に高く保たれています。

投手部門：主導権を握る圧巻のリレー

2名の継投で、相手打線を4失点にまとめ上げました。

- **K.T**選手(投手スコア：**55**点)
初球ストライクを連発し(26点分)、完全に投球の主導権を握りました。3球以内での追い込み、1イニング四死球ゼロ、先頭打者アウトを完璧に遂行した、圧倒的なクオリティのピッチングでした。
- **T.H**選手(投手スコア：**9**点)
初球ストライク、先頭打者アウト、3球以内追い込みをしっかりと計測。リリーフとしての役割をきっちりと全うしました。

今試合の個人獲得スコア一覧

指導部で集計した、野手・投手部門の総合トータルスコアです。各自がそれぞれの役割を果たしました！

選手名(学年)	野手スコア	投手スコア	総合スコア	特記事項・輝いたプレー
K.T (中2)	35点	55点	90 点	投打で驚異的な大活躍！絶対的な軸としてチームを牽引。
T.H (中2)	23点	9点	32 点	積極走塁、好守、好リーフと全方位で勝利に貢献！
K.M (中2)	17点	0点	17 点	進塁打などのチーム打撃に加え、仲間への鼓舞で貢献。
T.S (中2)	15点	0点	15 点	4塁打の長打力を発揮しつつ、進塁打も確実にマーク。
S.H (中2)	11点	0点	11 点	正確なアウトカウント把握など、高い守備意識を実証。

K.I (中2)	11点	0点	11点	ここぞの場面で2打点を叩き出す勝負強さを発揮！
R.S (中3)	7点	0点	7点	初球フルスイングなど、最上級生としての積極性を示す。
A.H (中1女子)	6点	0点	6点	ジュニア層として着実に野手スコアをクリアし成長中！
T.O (中1男子)	5点	0点	5点	攻撃・野手貢献において着実にチームの力に。
Y.M (中3)	0点	0点	0点	出場なし、または加点機会なし。次戦に期待！
K.Y (中3)	0点	0点	0点	出場なし、または加点機会なし。次戦に期待！

指導部総括

最終スコア7-4での勝利が示す通り、投打においてチームの共通理解が見事に体现された素晴らしいゲームでした。

本試合最大の収穫は、総合90点を叩き出した**K.T**選手が、投打の絶対的なエース・軸として機能した点です。また、オールマイティな活躍を見せた**T.H**選手、確実な状況判断を遂行した**S.H**選手、打線に勢いをつけた**T.S**選手や**K.M**選手など、各自が「考える野球」を高いレベルで実践してくれました。

さらに心強いのは、中1ジュニア層の**A.H**選手や**T.O**選手らが揃ってスコアを伸ばし、公式戦に向けて着実にステップアップしていることです。

2試合を通じてボーンヘッドや怠慢が「ゼロ」という高い規律のスタンダードを維持できたことは、チームの誇りです。この組織としてのクオリティを、今後の練習でさらに研ぎ澄ましていきます！

引き続き、兵庫神戸ポニーベースボールクラブへの温かいご声援をよろしくお願いいたします！